

社 報



技能は技術に先行する

丸のこ歯を輸入

型成会の共同購入事業にて当社が幹事会社となって、丸ノコの歯を中国から輸入しました。



税込み550円/枚にて販売いたします。

サイズは165mmです。

購入いただきますように、よろしくお願いたします。



花菖蒲

技能と技術は背中合わせの関係にあります。どちらかが上で、どちらかが下と言うわけではありません。

技能と技術の両者が相まって、物事は進出し、文明が発達するのです。

しかし、語感的には、技術が上で技能が下、とも取れる発言も多くあります。これは技術者が発言する場合に、「技術が上」であるかのように意味づけているような気がします。

技術者は、現象を理論付けし、大勢の人々に説明し、技術を広めて文明の発展に寄与します。技術には理論付けが不可欠で、説明する必要があるのです。そして技能者には理論付けができない事象をも、理論で説明してしまいます。よって、技能を下に見る傾向が強いと思われれます。

一方、技能者は職人で、親方から見よう見まねでモノ作りを仕込まれ、理論無用で体にノウハウを染み込ませていきます。

事象を説明する必要などなく、良いモノをただひたすら目指して、腕を磨いていきます。試行錯誤の連続です。

そして、誰もがマネのできない名人の領域に入っていきます。

親方から引き継がれた技能は、職人に受け継がれ、そこで磨きをかけられて、その弟子に受け継がれ、歴史の中で延々と伝承が繰り返されていきます。これも文明の証です。

文明の進化と言え、大げさに感じるかもしれませんが、私達は進化した文明社会に生き、文明人として、進化を果たさねばなりません。

職業に貴賤なしと言われますが、文明を維持するという点で、どの仕事も社会に役立つという視点で見れば、文明の発展というのは、小さな事象の積み重ねです。

この小さな積み重ねが、技能であり、広く社会に花を咲かせる為には、技術が不可欠になるのです。

技術が先行する場合でも、技術を具体化できる技能がなければ、絵に描いた餅でしかありません。

もうすぐ社報100号です。

記念会を8/3に計画しています。

t.morimoto@forbuild.co.jp まで

(誰でもどうぞ)

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

熱中症のシーズンに停電か……

連日マスコミ報道されている、原発再稼働問題と関西電力の停電ですが、何かしらおかしいように感じます。

私達の仕事や生活から遠く離れた所で、生活を左右する大きな問題が議論され、人の生活が無視されたような、嫌な感じがします。

こらからの猛暑の中で、職人さんは

大変な環境の下で仕事をするわけで、命をも危険にさらします。

今までも電気代はきちんと払ってきました。せめて猛暑の合間に体を冷やして涼みたい。

停電になったら現場も止まるのでしょうか。熱中症に対するさらなる備えを考えねばなりません。

2012年 安全成績

■現場災害 H24.1.1-H24.5.30

休業災害	-----	0
不休災害	-----	2
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	2

■交通災害 H24.1.1-H24.5.30

人身災害	-----	0
物損災害	-----	0
合計	-----	0